



メロン編



※農薬の使用はラベルの記載に従ってください。

2019年3月作成



育苗期・定植時の防除特集

育苗期における苗立枯病が発生しやすいので、過湿にならないように管理して発生に注意しましょう！

本葉2～3葉期



オーソサイド水和剤80 800倍
(は種後2～3葉期/5回) 2L/m²
ジョウロ又は噴霧機で全面散布
苗立枯病

育苗期



ジマンダイセン水和剤
400～600倍 (7日前/5回) 散布
**べと病、つる枯病、炭疽病、
疫病、斑点細菌病**

定植前



モベントフロアフル 500倍
(育苗期後半/1回/ミツバ 7日) 灌注
25～50ml/株：
77 ラムシ類・コナジラミ類
50ml/株：
147 ニ類・74 ミ7類

▼ 害虫の発生に応じて薬剤を散布しましょう！

対象害虫	薬剤名	希釈倍率	収穫前日数/回数 ミツバチ影響日数	その他 適用病害虫
アブラムシ類	アルバリン顆粒水溶剤	3000倍	3日前/2回/ 14日	2000～3000倍:コナジラミ類 2000倍:アザミウマ類
	バリアード顆粒水和剤	4000倍	前日/3回/1日	2000～4000倍:ミナキイロアザミウマ・コナジラミ類 2000倍:ウリノメイガ
	チェス顆粒水和剤	5000倍	3日前/4回/1日	
アブラムシ類 +ハダニ類	サンマイルフロアブル	1000～1500倍	3日前/2回/4日	コナジラミ類・うどんこ病
	アーデント水和剤	1000倍	前日/5回/2日	750倍:ミナキイロアザミウマ・ミカンキイロアザミウマ
ハダニ類	スターマイルフロアブル	2000倍	前日/1回/1日	
	アグリメック	500～1000倍	前日/3回/ 14日	アザミウマ類・コナジラミ類
うどんこ病	ポリオキシシンAL水溶剤	1000～2000倍	前日/5回/3日	1000～2000倍:つる枯病 2000倍:ハダニ類、アザミウマ類

おすすめ葉面散布①

アミノ☆サンバ 1000倍

- ・ストレスに対する抵抗力の増強(日照不足、低温、高温、環境ストレス)
- ・サイズや色つやの向上
- ・根張り向上
- ・病害に対する抵抗性向上

酵素の力で
植物元気！



おすすめ葉面散布②

ファイトオーツ 1000倍散布

健全苗の育成に！！

本葉1.5葉期から2～3回 農薬・液肥との混用可



生第83241号